

講演会
ご案内

アウシュヴィッツのガス室で命を落とした13歳のユダヤ人少女
ハンナが遺したかばんが生駒にやってくる！
「かばん」を通して人権や命の尊さ、平和について考えよう。



Hana's Suitcase

ハンナのかばん

悲しみを希望にかえて

2020年4月26日(日)

14:00 - 16:30 (13:30 開場)

生駒市コミュニティセンター文化ホール (生駒駅南東徒歩3分)

□ チケット：一般 500 円、高校生以下と障がい者無料

*当日券は残券がある場合のみ販売いたします。

□ 主催：「ハンナのかばん」講演会実行委員会 (代表・お問い合わせ：溝川悠介 0743-79-1496)

□ 後援：生駒市、生駒市教育委員会、奈良新聞社、朝日新聞奈良総局、産経新聞奈良支局、毎日新聞奈良支局、読売新聞奈良支局

チェコ共和国大使館





Hanna's Suitcase

名前と生年月日が
書かれたかばん

2000年、アウシュヴィッツから東京に届いた旅行かばん。白ペンキでハンナ・ブレイディと書いてあった。第二次世界大戦のとき、ハンナは13歳で短い生涯を閉じた。ハンナには家族でただ一人奇跡的に生きのびた兄がいたことが分かり… 日本の子どもたちの疑問から生まれた悲しいけれど、あたたかい、命の物語。



ハンナと兄ジョージ

□ **講師**：NPO 法人ホロコースト教育資料センター Kokoro 代表 **石岡史子**さん



石岡さんのプロフィール：子どもたちに命や人権を尊ぶ心、他者への寛容な心を育んでほしいと願い、これまで国内外の1,200以上の学校で訪問授業を行う。世界40ヶ国で出版されている『ハンナのかばん』の登場人物、訳者。同書に描かれたNPOの活動に対して、カナダのヨーク大学より名誉博士号、米国ワシントン大学より特別功労賞が授与される。2016年11月、国連に招かれ、NPO活動について発表する。毎年アウシュヴィッツへのスタディツアーを企画・引率。共著に『「ホロコーストの記憶」を歩く～過去をみつめ未来へ向かう旅ガイド』（子どもの未来社）等。

□ **日時**：2020年4月26日（日） 13:30 開場 / 14:00 開会 16:30 終了予定

□ **会場**：生駒市コミュニティセンター文化ホール（生駒駅南東徒歩3分）

□ **チケット**：一般500円、高校生以下と障がい者無料

* 当日券は残券がある場合のみ販売いたします。

□ **チケット電話購入窓口**：(市外局番 0743-)

- | | | |
|-------------------|--------------------|--------------------|
| ・高山 78-0219 (辻本) | ・鹿ノ台 79-1053 (崎本) | ・あすか野 79-1496 (溝川) |
| ・松美台 74-7806 (丸山) | ・西松ヶ丘 74-7572 (長尾) | ・東生駒 75-3913 (齊藤) |
| ・小瀬 76-5057 (綾部) | ・壱分 76-8788 (池田) | |